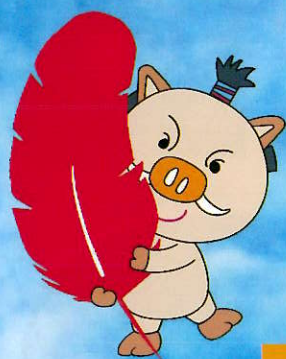


幼児絵画展示
ふた葉プロジェクト展示



丹波篠山 つながろう フェスタ 2025



社会福祉法人
丹波篠山市社会福祉協議会



生活協同組合コープこうべ

篠山コープ委員会 組員まつり

第26回 丹波篠山市社会福祉大会

赤い羽根共同募金プレオープニングイベント

ステージ STAGE

- 10:00 開場・あいさつ
10:15 じゃんけん大会
10:30 アトラクションスタート!(各15分)
①吹奏楽団プリマベラ
②よさこい輝楽
③ダンシング DJ's
④篠山鼓夢衆うりずん
11:45 じゃんけん大会2
13:00 丹波篠山市社会福祉大会
記念式典・基調講演

ワークショップ WORK SHOP

- ★篠山東雲高校
自然科学部
「しのめ水族館」
★篠山産業高校
機械工学科、電気建設工学科、
農と食科、総合ビジネス科
「かわいい雑貨をつくろう!」
★防災工作
★チリメンモンスター



雑貨、クッキー
お花、農作物の
販売も!



ほかの
ブースは
裏面へ!▶▶

9/21

10:00~15:00 日

ところ

四季の森生涯学習センター
(丹波篠山市中央公民館)
兵庫県丹波篠山市網掛 429

参加費

無料

主催

社会福祉法人丹波篠山市社会福祉協議会
生活協同組合コープこうべ

後援

丹波篠山市・丹波篠山市教育委員会

このイベントは赤い羽根共同募金の一部助成を受け実施します。



テーマは「防災」
楽しく 学んで 備えよう！

・自衛隊ブース

装甲車等の装備品の展示

・ダンボールでいすをつくろう！

・マイうちわをつくろう！

・VRを使った認知機能セルフチェッカー体験

・コープの宅配お仕事体験

・赤い羽根ガチャ募金

・血圧チェック&健康相談

・血管年齢を測ってみよう

・燃料電池車 MIRAI がやってくる！

レースカーの展示

・生活・福祉のお困りごとほっとかへん相談会

福祉用具にふれてみよう

・たすけあい共済

アンケートに答えてくじ引きに挑戦！ など



第26回

丹波篠山市社会福祉大会

12:45 にじいろハーモニー ハーモニカ演奏

13:00 記念式典 功労者表彰

14:00 映画上映

『ぼけますから、
よろしくお願いします。』

(上映時間48分程度)

アルツハイマー病を患った母を
98歳になった父が懸命に
介護する日々を撮影した
ドキュメンタリー映画



スタンプラリーで

プレゼント！

コープ商品詰め合わせ
先着 **300** 組限定！



マルシェでお買い物♪ マイバッグを持ってくるね！

★手作り小物 ★コープ商品 ★キッチンカー など

お持ちいただいた方に粗品プレゼント！

フードドライブを受付



家庭で余っている食べきれない食品などを持ち寄り、
食の支援が必要な人たちへお届けする活動です。

★賞味期限が1ヶ月以上残っているもの
★常温保存可能なもの
★未開封のもの(お米は開封済みでも OK)

寄付いただきたい食品

●お米(白米・玄米・アルファ米)
●海苔・お茶漬け・ふりかけ
●缶詰・レトルト・インスタント食品
●粉ミルク・離乳食・お菓子
●調味料(醤油・食用油など) など

丹波篠山市社会福祉協議会
ほっとかへんネット丹波ささやま

生活協同組合コープこうべ
篠山コープ委員会
協同購入センター丹波

丹波篠山市教育委員会
こども未来部 保育教育課

丹波篠山市役所
保健福祉部 長寿福祉課

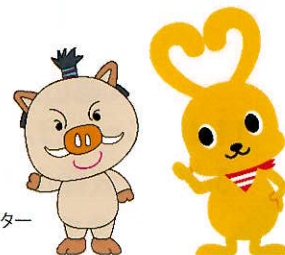
ネットトヨタ神戸株式会社
兵庫県漁業協同組合連合会
自立生活サポートネットワーク WANT
兵庫県立篠山産業高校

機械工学科、電気建設工学科、
農と食科、総合ビジネス科

兵庫県立篠山東雲高校
自然科学部

第一生命保険株式会社 篠山営業オフィス
NPO 法人スマイルポケット
みんなで減災し隊！

兵庫県看護協会 阪神北支部
特定非営利活動法人 キーアセット
里親支援センター ウェルこころ



丹波篠山市
マスコットキャラクター
「まるいの」

コープこうべ
キャラクター
「コービー」

【車でお越しの場合】

四季の森会館横の丹南健康福祉センター駐車場を
ご利用ください。



【公共交通機関をご利用の場合】

JR 篠山口西口よりバス乗車「篠山営業所(図書館
経由)」行き約5分「福祉センター」下車すぐ。



令和元年度
文化庁映画賞
文化記録映画大賞

びあ映画
初日満足度1位
(11月3日ぴあ調べ)

第92回
キネマ旬報ベスト・テン
文化映画3位

第43回
日本カトリック
映画賞

2018年度
全国映画連賞
特別賞

第36回
日本映画
復興奨励賞

文部科学省
特別選定映画

厚生労働省
推薦映画

認知症の母と耳の遠い父と離れて暮らす私—

ぼけますから、



よろしくお願いします。

ドキュメンタリー映画

広島県呉市。泣きながら撮った1200日の記録

第26回 丹波篠山市社会福祉大会

とき 令和7年9月21日（日） 式典 午後1時
上映 午後2時

（上映時間48分間）

ところ 四季の森生涯学習センター（多目的ホール）

「丹波篠山つながろうフェスタ2025」を開催しています。

入場無料



監督・撮影・語り

ひとり娘

信友直子

プロデューサー：大島 新 濱 潤 共同プロデューサー：前田亜紀 堀 治樹 山口浩史
編集：目見田 健 実景撮影：南 幸男 音響効果：金田智子 ライン編集：池田 聡 整音：富永憲一
配給宣伝協力：ボレボレ東中野 ウッキー・プロダクション 製作・配給：ネツゲン フジテレビ 関西テレビ

2018年/日本/カラー/102分/©「ぼけますから、よろしくお願いします。」製作・配給委員会

www.bokemasu.com

未来に向けて初めて気づいた。 両親がお互いを思い合っているということ。

母、87歳、認知症。

父、95歳、初めての家事。

広島県呉市。この街で生まれ育った「私」(監督・信友直子)は、ドキュメンタリー制作に携わるテレビディレクター。18歳で大学進学のために上京して以来、40年近く東京暮らしを続けている。結婚もせず仕事に没頭するひとり娘を、両親は遠くから静かに見守っている。

そんな「私」に45歳の時、乳がんが見つかる。めめめそしてばかりの娘を、ユーモアたっぷりの愛情で支える母。母の助けで人生最大の危機を乗り越えた「私」は、父と母の記録を撮り始める。だが、ファイナダーを通し、「私」は少しずつ母の変化に気づき始めた…

病気に直面し苦悩する母。95歳で初めてリンゴの皮をむく父。仕事を捨て実家に

帰る決心がつかず揺れる「私」に父は言う。「(介護は)わしがやる。あんたはあんたの仕事をせい」。そして「私」は、両親の記録を撮ることが自分の使命だと思い始め—

**大反響のテレビドキュメンタリー、
待望の映画化。**

娘である「私」の視点から、認知症の患者を抱えた家族の内側を丹念に描いたドキュメンタリー。2016年9月にフジテレビ/関西テレビ「Mr.サンデー」で2週にわたり特集され、大反響を呼んだ。その後、継続取材を行い、2017年10月にBSフジで放送されると、視聴者から再放送の希望が殺到。本作は、その番組をもとに、追加取材と再編集を行った完全版である。娘として手をさしのべつつも、制作者としてのまなざしを愛する両親にまっすぐに向けた意欲作。



港町呉は坂の多い町でもあります。買い物するにも一苦労。結婚以来、父と母はずっとここで暮らしてきました。

ひとり娘
ドキュメンタリー監督
信友直子



1961年広島県呉市生まれ。東京大学卒業。在京キー局で数多くのドキュメンタリー番組を手掛ける。放送文化基金賞奨励賞、ニューヨークフェスティバル銀賞、ギャラクシー賞奨励賞など受賞多数。



ドキュメンタリー映画

**ぼけますから、
よろしくお願いします。**

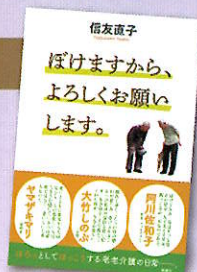


監督書き下ろしによる待望の書籍化！

あのシーン・この場面を撮影した時の心情、映像には入れなかった出来事、そして現在の信友家の様子まで、読めばまた映画が見たくなる感動作です。

「ぼけますから、よろしくお願いします。」 信友直子 著

(株)新潮社 / 1,500円(税込) / 2019年10月21日刊行 / ※全国書店でも発売中



お問い合わせ先

丹波篠山市社会福祉協議会 (〒669-2205 丹波篠山市網掛301)

TEL 079(590)-1112

FAX 079(590)-1123